

# 家棟川ビオトープ 水鳥観察会を開催しました～(^o^)

平成29年11月19日(日)9時から、野洲市野田地先の家棟川ビオトープで水鳥観察会を開催しました。

今年2回目の観察会で、冷たい風が吹く中、家族連れや団体、個人の方々20名とスタッフ15名の計35名での開催となりました。

家棟川河口の湖岸でヨシの観察、水鳥の観察を行った後、ビオトープに移動し、ネイチャービンゴやクラフトづくり、野草と魚の天ぷらの試食を行いました。



ヨシの観察

ヨシの観察では、県内で取り組まれているヨシ帯の復元について話を聞き、ヨシ帯は水質浄化の機能だけでなく、魚や水鳥の生息場所や産卵場所になるなど、水辺で暮らす生き物の保護にとって大切なものであることを学びました。

望遠鏡や双眼鏡を使っての水鳥の観察では、マガモ、カンムリカイツブリ、キンクロハジロなどが見られ、鳥の鳴き声や見分け方も学習しました。

また、蜆気楼も見ることができました。

その後、ビオトープに移動し、ネイチャービンゴやクラフトづくりを行いました。



水鳥の観察



ネイチャービンゴ



クラフトづくり

ネイチャービンゴでは、ビンゴカードに書かれた草木や花を講師の先生の説明とともに探しました。

クラフトづくりでは、セミの鳴き声のおもちゃ、バードコールを講師の先生の指導を受けながら作製しました。



野草と魚の天ぷらを試食

最後に全員そろっての記念撮影をした後、ビオトープ内で採れたスイバ、アカツメクサ、セイタカアワダチソウなどの野草やコアユの天ぷらを試食しました。おにぎりを持参している参加者の方もおられ、楽しい時間を過ごしていただきました。

参加してくれた子どもたちから、また参加したいという声もいただきました。

来年度も引き続き自然観察会を予定していますので、多数のご参加お待ちしております！！



参加者全員で記念撮影

### 家棟川ビオトープ自然観察会

主催：滋賀自然環境研究会、NPO法人家棟川流域観光船、野州市環境課、

滋賀県土木交通部流域政策局河川・港湾室、南部土木事務所

協力：独立行政法人水資源機構琵琶湖開発総合管理所

事務局：滋賀県土木交通部流域政策局河川・港湾室